

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公開番号】特開2000-74947(P2000-74947A)

【公開日】平成12年3月14日(2000.3.14)

【出願番号】特願平11-244302

【国際特許分類】

G 0 1 R	13/20	(2006.01)
G 0 1 R	1/06	(2006.01)
G 0 1 R	31/28	(2006.01)

【F I】

G 0 1 R	13/20	F
G 0 1 R	1/06	E
G 0 1 R	31/28	K

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月22日(2006.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電気計測器(12)用の電気プローブ(10)であって、
プローブ本体(20)、及び前記プローブ本体に固定されて、電気的パラメータを検出するための検出素子(30)と、
前記電気プローブを一意的に識別するプローブ情報を包含している記憶装置(32)と、
前記電気プローブを前記電気計測器に取り外し可能に接続するためのコネクタ(22)と、
前記記憶装置から前記電気計測器に前記プローブ情報を電子的に転送するための電気回路とを含む、電気プローブ。

【請求項2】

前記記憶装置が読み出し専用メモリからなる、請求項1に記載の電気プローブ。

【請求項3】

前記電気回路が、前記記憶装置から前記電気計測器に前記プローブ情報をシリアルに伝送するための手段を含む、請求項1に記載の電気プローブ。

【請求項4】

前記記憶装置が、前記電気プローブの型式番号及び通し番号を記憶するための手段を含む、請求項1に記載の電気プローブ。

【請求項5】

プローブ本体(20)、電気的パラメータを検出するための検出素子(30)、及び電気プローブを一意的に識別するプローブ情報を包含している記憶装置(32)を含む前記電気プローブ(10)と、

前記検出素子(30)によって検出された電気的パラメータを処理するための電気計測器(12)とを含み、

前記電気プローブ(10)が前記電気計測器(12)に取り外し可能に接続され、前記電気計測器が、前記電気プローブに関連した較正情報を記憶するための手段(46)と、

前記電気プローブの前記記憶装置から前記プローブ情報を読み取るための手段(50)と、前記プローブ情報に応答して、前記較正情報を電気的パラメータの処理に適用するための手段(40)とを含む、装置。

【請求項6】

前記電気計測器が、オシロスコープからなる、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記記憶装置が、前記電気プローブの型式番号及び通し番号を記憶するための手段を含む、請求項5に記載の装置。

【請求項8】

前記読み取るための手段が、前記電気計測器に対する前記電気プローブの取り付けの後に、前記プローブ情報を自動的に読み取るための手段を含む、請求項5に記載の装置。

【請求項9】

電気計測器(12)に取り外し可能に接続された電気プローブ(10)を較正するための方法であって、

前記電気プローブを一意的に識別するプローブIDを前記電気プローブに記憶する(32)ステップと、

前記電気プローブに関連した較正情報を前記電気計測器に記憶(46)するステップと、

前記電気プローブから前記電気計測器に前記プローブIDを電子的に転送する(102)ステップと、

前記プローブIDを使用して、前記関連した較正情報をアクセスする(122)ステップと、

前記アクセスされた較正情報を前記電気プローブで測定された信号に適用する(130)ステップとを含む、方法。

【請求項10】

前記プローブIDを電子的に転送する前記ステップが、前記電気プローブを前記電気計測器に取り付けた後に、自動的に実施される、請求項9に記載の方法。